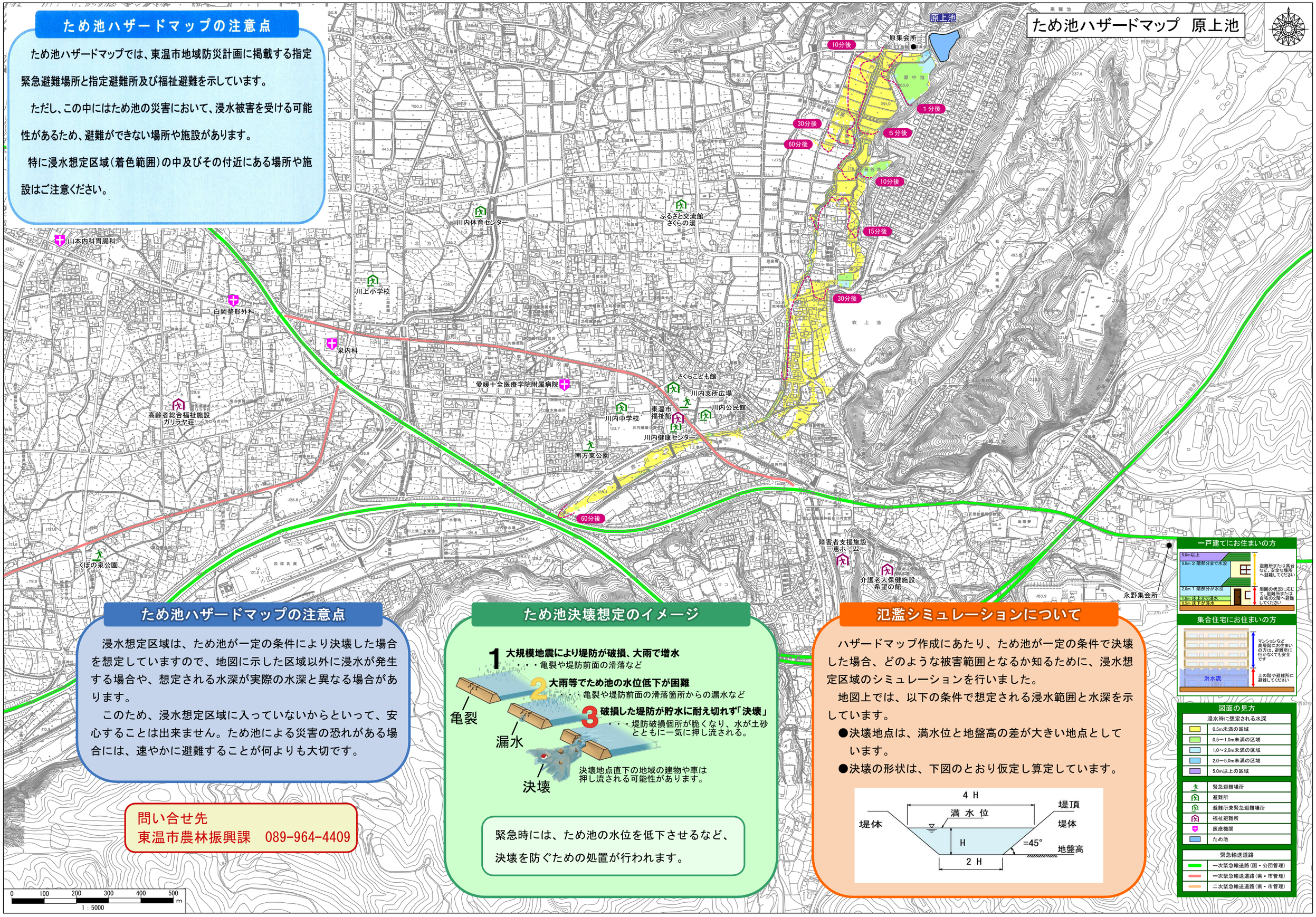
ため池ハザードマップ　原上池

ため池ハザードマップの注意点

ため池ハザードマップでは、東温市地域防災計画に掲載する指定緊急避難場所と指定避難所及び福祉避難を示しています。

ただし、この中にはため池の災害において、浸水被害を受ける可能性があるため、避難ができない場所や施設があります。

特に浸水想定区域（着色範囲）の中及びその付近にある場所や施設はご注意ください。



ため池ハザードマップの注意点

浸水想定区域は、ため池が一定の条件により決壊した場合を想定していますので、地図に示した区域以外に浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の水深と異なる場合があります。

このため、浸水想定区域に入っていないからといって、安心することは出来ません。ため池による災害の恐れがある場合には、速やかに避難することが何よりも大切です。

ため池決壊想定のイメージ

1 大規模地震により堤防が破損、大雨で増水
・・・亀裂や堤防前面の滑落など

2 大雨等でため池の水位低下が困難
・・・亀裂や堤防前面の滑落箇所からの漏水など

3 破損した堤防が貯水に耐え切れず「決壊」
・・・堤防破損個所が脆くなり、水が土砂とともに一気に押し流される。

亀裂
漏水
決壊

決壊地点直下の地域の建物や車は押し流される可能性があります。

緊急時には、ため池の水位を低下させるなど、決壊を防ぐための処置が行われます。

氾濫シミュレーションについて

ハザードマップ作成にあたり、ため池が一定の条件で決壊した場合、どのような被害範囲となるか知るために、浸水想定区域のシミュレーションを行いました。

地図上では、以下の条件で想定される浸水範囲と水深を示しています。

●決壊地点は、満水位と地盤高の差が大きい地点としています。

●決壊の形状は、下図のとおり仮定し算定しています。

問い合せ先
東温市農林振興課　089-964-4409